

マイナンバーカード未取得の方へ申請書を発送

【マイナンバーカード作成に関すること】  
窓口サービス課 ☎(235)5213  
【マイナポイントに関すること】  
企画財政課 ☎(235)4634

地方公共団体情報システム機構は、マイナンバーカード未申請者へ申請書を発送します。9月30日(金)までに申請し、カード取得後から令和5年2月28日(火)までに「マイナポイント第2弾」に申し込み、条件を達成すると最大2万円分のマイナポイントが付与されます。カードの申請から受け取りまでは時間がかかります。早めに申請してください。詳細は、市ホームページをご覧ください。

【申請サポート】スマートフォンなどでの申請が困難な方に、撮影などのサポートをします。予約優先(月)～(金)9時～16時 市役所1階特設窓口 本人確認書類・交付申請書 予約専用電話(☎235・5213)へ

再生家具を販売

第二高齢者生きがい会館 ☎(237)3252

粗大ごみで出された家具を補修して販売しています。無料の「木切れコーナー」あり(9時～16時) 第二高齢者生きがい会館(杉久保北2-1-10) 市内在住の方 購入する場合は住所確認ができるもの



8月 つくってあそぼう 園学び支援課 ☎(235)4926

楽しく工作をします。詳細は、市ホームページをご覧ください。簡単な工作も紹介しています。  
時①9時45分～11時45分②14時15分～16時30分 小学生 履き



光の宝石箱



つくってあそぼうページ

子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外分)

園国保医療課 ☎(235)4823

新型コロナウイルスの影響を受けている子育て世帯に、児童1人につき5万円を支給します。ひとり親世帯分との重複受給はできません。詳細は、市ホームページをご覧ください(「令和4年度の住民税均等割が非課税である」または「直近の収入が住民税非課税相当の水準に減少した」のいずれかに該当し、児童手当、特別児童扶養手当を受給または高校生のみを扶養している世帯) 申請書を直接国保医療課へ。用紙は同課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可

7月20日～26日は「犯罪ゼロ週間」

園地域づくり課 ☎(235)4789

犯罪をなくすため、海老名警察署や地域防犯活動団体と連携してパトロールを強化します。市内では、自転車盗や車上狙いの被害が増加しています。日頃から防犯対策を心掛けましょう。

光化学スモッグにご注意を

園環境政策課 ☎(235)4912

気温が高く風が弱い日は、光化学スモッグが発生しやすくなります。県から光化学スモッグ注意報・警報が発令された場合、市から防災行政無線放送やえびなメールなどでお知らせします。発生時の屋外運動は避けましょう。詳細は、市ホームページをご覧ください。

お知らせ

コミセン・文化センター 夏季休館

園地域づくり課 ☎(235)4793

夏季休館は4日間、または定休日と連続した5日間です。門沢橋コミセンの夏季休館はありません。

施設名	休館日(8月)
上今泉コミセン	11日(休)～15日(月)
杉久保コミセン	
大谷コミセン	12日(金)～15日(月)
本郷コミセン	12日(金)～16日(火)
柏ヶ谷コミセン	
中新田コミセン	
国分コミセン	
社家コミセン	13日(土)～16日(火)
下今泉コミセン	
勝瀬文化センター	
国分寺台文化センター	

コンビニ交付サービスを休止

園窓口サービス課 ☎(235)4869

7月20日(水)はシステムメンテナンスのため、コンビニ交付サービスを休止します。

市ホームページで消防職就職情報を公開

園消防総務課 ☎(231)5153

消防職採用試験の受験希望者に向けて、業務内容などの消防職就職情報を市ホームページで公開します。

期7月15日(金)～8月22日(月)

7月25日～31日は「ともに生きる社会かながわ推進週間」

園障がい福祉課 ☎(235)4813

県共生担当課 ☎045(210)4961

県立津久井やまゆり園で発生した痛ましい事件が二度と繰り返されることのないよう、障がいへのあらゆる差別をなくすために、「ともに生きる社会かながわ憲章」が定められています。ともに生きる社会の実現について考えるきっかけにしましょう。



ともに生きる社会 かながわ憲章

「二十歳の祝典」実行委員募集

園学び支援課 ☎(235)8411

来年1月9日(月)(祝)に開催予定の「海老名市二十歳の祝典」の実行委員として、企画や運営に携わり、特別な思い出にしませんか。友人同士の参加も大歓迎です(平成14年4月2日～15年4月1日生まれの方) 定10人程度(式典の企画構成、月1～2回の会議、事前準備、当日の運営など) 申電話で学び支援課へ。7月29日(金)締め切り



シニアから始める健康づくりへの取り組みに



園地域包括ケア推進課 ☎(235)4950

水中パワーウォーク教室

水中器具を使ってウォーキング。心と体のパワーアップを目指します。

日9月7日～10月12日の毎週(水) 時13時30分～15時



認知症の基礎知識を学び、頭と体を使った軽い体操などを行います。 日9月9日～11月11日の毎週(金)(9月23日祝)除く(時)14時～15時30分 場 柏ヶ谷コミセン 定25人

※共通事項

市内在住の65歳以上の方 費無料 申電話で地域包括ケア推進課へ。 8月1日(月)締め切り(初めの方優先。応募多数の場合は抽選)

健康な毎日

「耳あかは

どうしたらいいのか」



海老名こじろう耳鼻咽喉科 井戸光次朗

日頃の耳掃除はどのくらいなのか、特に子どもの耳掃除はどれくらいの頻度でどれくらい奥まで掃除しなければならぬか、お困りの方も多いのではないのでしょうか。結論から言うと、耳掃除はほとんどしなくて構いません。

は耳あかを自然に排せつする自浄作用が備わっているため、どちらのタイプも多少の耳あかであれば家庭で無理に取る必要はありません。 無理に取るうとすると綿棒や耳かきで奥に押し込んでしまったり、外耳道の皮膚を傷つけてしまったりすることで痛みやかゆみを伴う外耳炎になってしまいます。2～4週間に1回を目安に、耳の穴の入り口から約1cmの辺りを綿棒で軽く拭う程度にしましょう。



このコーナーは、海老名市医師会が健康をテーマにした情報を提供します。次回は10月15日号に掲載予定です。